



写真はアビー・ギンズバーグ監督提供

上映会

『権力を恐れず真実を

—米国下院議員 バーバラ・リーの闘い』

Barbara Lee: Speaking Truth to Power

9.11(同時多発テロ)からわずか三日後の2001年9月14日、連邦議会は、同時多発テロに関係した「国家・組織・人物」に対し、議会が大統領に武力行使権限を白紙委任する決議(いわゆる AUMF=軍事力行使許可)を採択した。

このとき、上院下院合わせて508人いる連邦議員のうち反対したのは、下院のバーバラ・リーただ一人だった。反対すれば、批判を受けることが確実な中、彼女はこの法案の中に何を見て、なぜ異議を唱えたのか？

AUMF は大統領が変わっても維持、拡大解釈され続け、少なくとも22カ国での軍事作戦、空爆、戦闘、拘留、パートナー軍の支援などを正当化する法的根拠になり、20年以上経った今でも有効だ。

この映画は、バーバラ・リー議員の信念と人物像を追った、アビー・ギンズバーグ監督渾身のドキュメンタリーだ。

圧倒的多数をもって次々法案が決まっている今の日本だからこそ、この映画が観たい！

アビー・ギンズバーグ監督



2020年/83分/英語/ドキュメンタリー

監督 アビー・ギンズバーグ

製作 Ginzberg Productions

編集 ステファニー・メチュラ

キャスト バーバラ・リー/コリー・ブッカー/
アレクサンドリア・オカシオ・コルテス/
アリス・ウォーカー

2023年 8月27日(日)

時間: 14:00~16:00

会場: アミカスホール 募集:100人

参加費: 500円 (学生は200円)

主催: ワーキング・ウィメンズ・ヴォイス

後援: 福岡市(福岡市男女共同参画推進センター・アミカス)

映画 『権力を恐れず真実を

—米国下院議員 バーバラ・リーの闘い』

「Barbara Lee:Speaking Truth to Power」



公民権運動の象徴、アラバマ州セルマの橋を渡るバーバラ・リー
(ギンズバーグ監督提供)

ワーキング・ウィメンズ・
ヴォイス(wwv)とは、女性
が安心して安全に働ける環
境や制度をつくるために活
動しています。

今、0と5のつく日に働く
女性のホットラインを実施。
また、毎月第3水曜日に楽し
い読書会を開催してます。

日時 8/27(日)14:00~16:00(13:30開場)

会場 福岡市男女共同参画推進センター・アミカス 4階ホール

福岡市南区高宮3丁目3-1

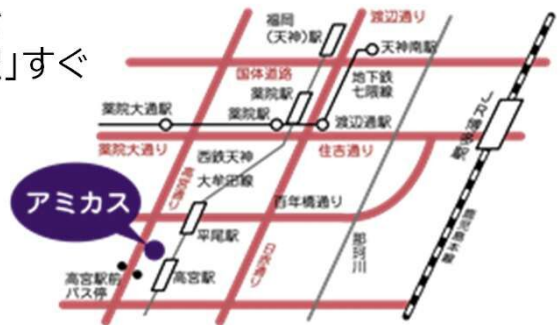
★西鉄天神大牟田線「高宮駅」西口すぐ

★西鉄バス50・51・52番「西鉄高宮駅」すぐ

参加費 500円(学生は200円)

当日会場でお支払いください。

託児有 (託児締切8/13)



申込方法 FAX・メール・右QRコードよりお申込みください。

- ①映画『権力を恐れず真実を バーバラ・リーの闘い』
- ②氏名
- ③連絡先
- ④託児ありの場合は、子どもの名前と年齢を明記。



申込みQRコード

申込先:ワーキング・ウィメンズ・ヴォイス

TEL/FAX:092-806-6629(山崎方)

メール:wwvfukuoka@yahoo.co.jp

※お知らせいただいた個人情報は、法令に定めのある場合やご本人が同意している場合を除き、目的外利用することや第三者に提供することはありません。